

チェコ製、北欧ブナの折りたたみイスから想像設計したもの
チェコ製のものは4.4キロ重量らしい。

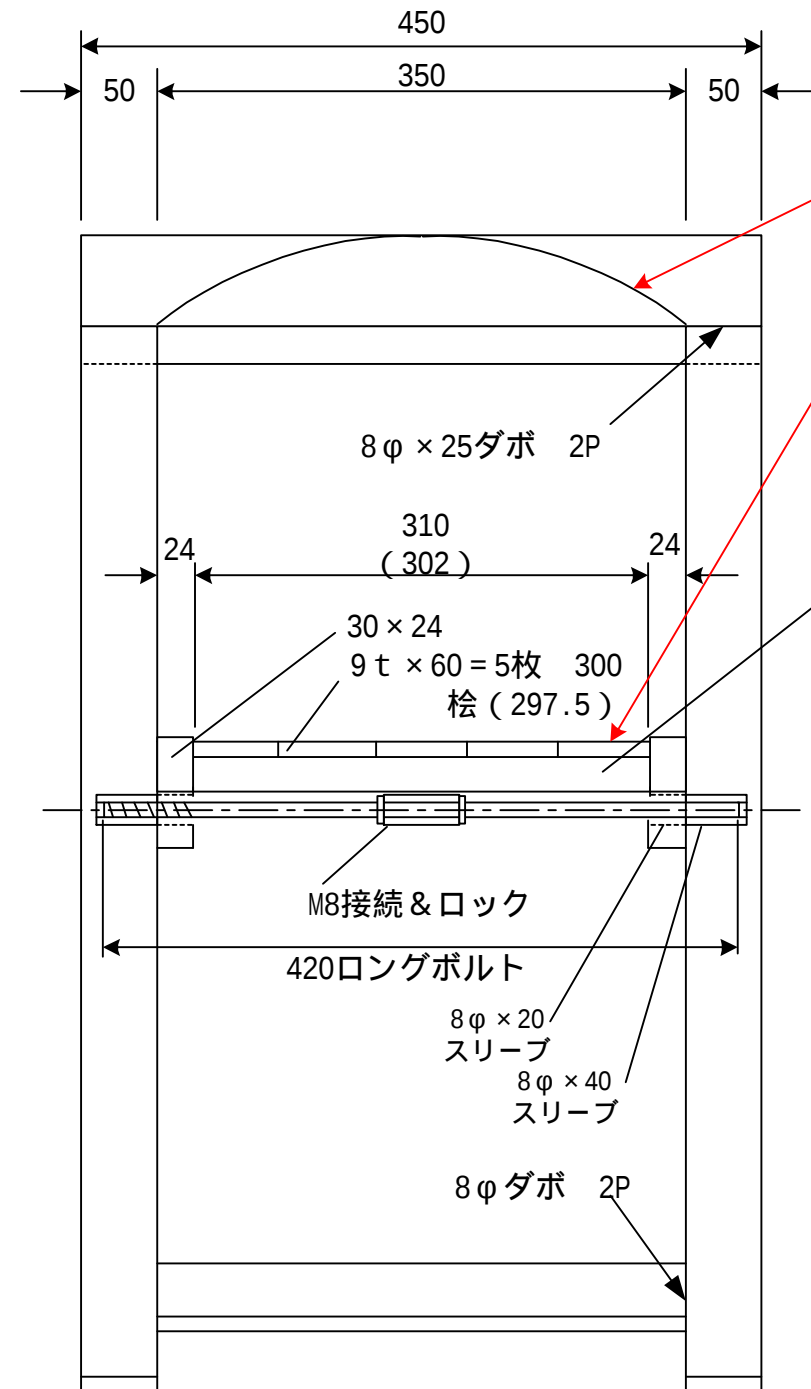
完成：2009/3/17

塗装：水性ニス 3 回塗り（下地：トノコ処理） 色：メープル



合せ接着構造

化粧ボルトがあれば、M5の設計の方が無難（半丸加工部が鬼目ナット加工で割れる）→但しM5は入手不可

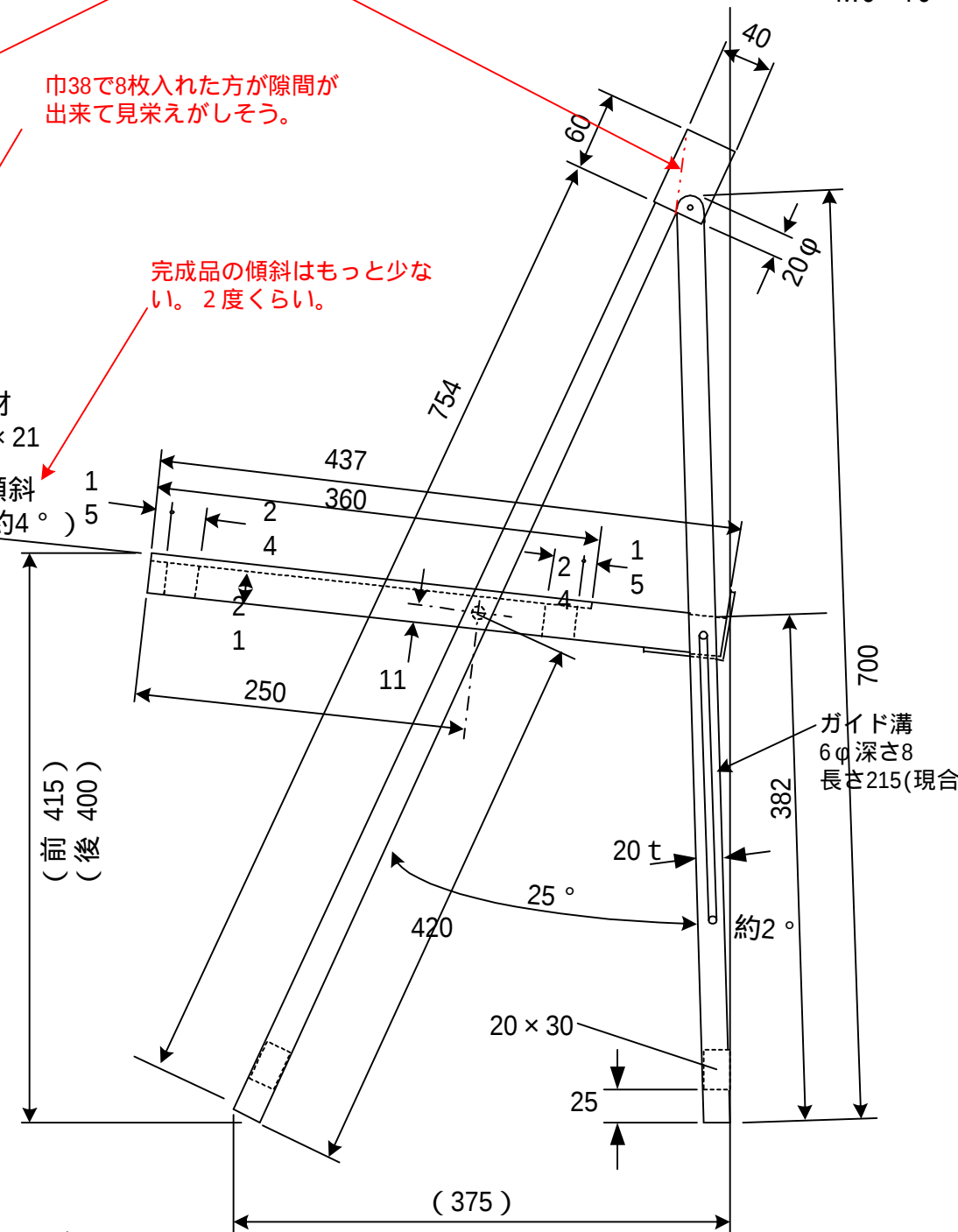


この角が背中に当たり痛いので、背当て部を削る。

巾38で8枚入れた方が隙間が出来て見栄えがしそう。

完成品の傾斜はもっと少ない。2度くらい。

桁材 24×21
傾斜 (約4°)



化粧ボルト (茶)
M6×70

スペーサ
6φ×30

鬼目ナット
M6×20

L金具 2t×18×75
より加工

ガイドピン
化粧ボルト
M6×30(先端出部5φ)

L金具 2.3t×15×60
(板厚を沈めること)

アルミ当板 2t×15×23
(ストッパ受け部)

長ネジ M8×1000 @248×1 ダボ 8φ
高ナット M8 @95×1
ロックナット M8 @4×2 (コーナン) ロイヤルは@10と高い
スペーサ 8φ×40 @110 (2個入り) 8φ×20 100 (2個入り) 6φ×30 2個
足材 ツガ材 60×24×910 @433×4
背材 ツガ材 60×24×600 @300×1
背材 杉材 (合せ用) 60×30×600@300×1
足元補強 ツガ材 30×24×910 @233×2 →30×20に加工。 1本はそのまま腰掛部に利用する。
腰掛桁材 ツガ材 24×24×600 @100×2 →24×21に加工。
板材 ひのき 9×60×1820 @727×1
支点ボルト 化粧ボルト M6×70 @×2 & M6×30 2本
ストッパー L金具 @×2 他に L金具 2種類必要